

令和2年度 学校評価表

神石高原町立豊松小学校

経営理念	ミッション：「学びたい・通わせたい・地域になくてはならない」学校 ビジョン：未来を拓く子どもたちに「生きる力」を育成する	達成度＝達成値×100 評価 A：目標以上 B：達成度が目標の80%以上～100%未満 C：60%以上～80%未満 D：60%未満
------	--	---

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための手立て	評価項目	9月 達成率	12月 達成率	2月 達成率	評価	短期経営目標の達成状況と改善策	担当
確かな学力	意欲を持って、主体的に学ぶ児童を育てる。	少人数・複式学級の特性を生かし、児童が自ら学び合う授業をつくる。(算数科) 思考力を育てる。(算数科) 基礎・基本の定着を図る。(国語科・算数科)	<ul style="list-style-type: none"> 授業の進め方を定着させ、児童が主体的・協働的に授業を進められるようにする。 児童の問いがつながっていくように単元構成を工夫し、主体的に学習できるようにする。 数学的な見方・考え方を整理し、つきたい思考力を明確にした授業づくりをしたり、児童が思考する際に活用できるようにしたりする。 学習カルテを活用し、個々の課題や有効な手立てを把握し、授業等で活用する。 スキルタイムを中心に、個々の課題を克服したり特長をのぼしたりするための個別指導をする。 	算数（思考力、判断力、表現力等）の単元末テスト平均通過率70%以上の児童の割合を75%以上にする。（全学年） 標準学力調査（国語・算数）の通過率全国平均以上の割合を75%以上にする。（2月…全学年）						
豊かな心	児童の自己有用感を高め、自己肯定感を育む。	児童の自己有用感を高める。	<ul style="list-style-type: none"> 友達のよいところ、頑張っているところを互いに認め合う機会を設定する。 行事に目標をもって参加させ、自分を振り返らせる。 生活振り返りシートを活用して、自分や友達の頑張りに気付かせたり、次の目標に向かう意欲を持たせたりする。 	毎学期の学校生活振り返りや行事の振り返りで児童の自己有用感に対する肯定的評価を70%以上にする。						
信頼される学校	地域に開かれた信頼される学校を創る。	学校と家庭・地域のつながりを深める。	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で地域や人材を活用する。 自分で課題を見つけたり、課題を解決したり児童が主体的に地域に関わろうとする学習に取り組ませる。（生活科、総合的な学習の時間） 学習したことを保護者や地域の方へ発信する。 	児童「学校へ行くのが楽しい」、保護者「豊松小学校の取組はよく分かり信頼できる」、地域「子ども達は学校行事や体験学習等で生き生きと学習していると思われる」の肯定的回答を80%以上にする。						